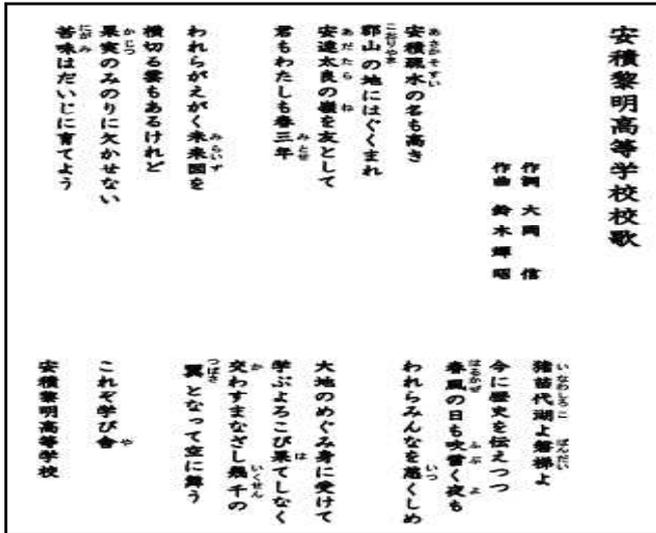


遠足(校歌を訪ねて・五色沼散策)

10月14日(金)、心配された天候も荒天になることなく、予定どおり遠足が実施されました。安積黎明高等学校の校歌の歌詞にある安積疎水の取水口を見学したり、雄大な猪苗代湖や磐梯山を見学できました。裏磐梯の五色沼散策も実施し心地よい汗をかいていたようでした。学級の親睦を深めただけでなく、公共の場を利用する態度も再認識できたと考えます。



野口英世記念館



猪苗代湖取水口



猪苗代湖



天鏡閣

		11月
曜		行事予定
		ふくしま教育の日
1	火	
2	水	
3	木	110周年記念式典 「文化の日」
4	金	※ (11/3の代休日)
5	土	ベ駿共通テスト模試(3年)
6	日	ベ駿共通テスト模試(3年) 第2回英語検定2次
7	月	授業参観①
8	火	授業参観②
9	水	保護者講話(1年)
10	木	
11	金	第2回避難訓練
12	土	駿台オープン(3年希望者)
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	小論文講演会(2年)
17	木	職員会議
18	金	40
19	土	
20	日	
21	月	後期中間考査
22	火	
23	水	※ 「勤労感謝の日」
24	木	
25	金	進路講演会
26	土	
27	日	全統プレテスト(3年)
28	月	(追考査)
29	火	(追考査)
30	水	(追考査) 45 課題探究シンポジウム

創立110周年を迎える

11月3日(木)、文化の日に創立110周年記念式典・記念講演が開催されます。1911(明治44年)創立の福島県安積郡立安積実科高等女学校を前身としています。戦時中は大変な生活を強いられ、本校の女学生を亡くすなど「生きたくても生きられない」先輩もいました。安積黎明高校に改称したのは2001年のことです。長い歴史を基に今があることを忘れずに、厳粛な態度で参加してください。**服装は正装となりますので、入学式と同じ服装で参加してください。**

- 1911年(明治44年) 福島県安積郡立安積実科高等女学校
- 1915年(大正4年) 福島県安積郡立安積高等女学校
- 1920年(大正9年) 福島県立安積高等女学校
- 1948年(昭和23年) 福島県立安積女子高等学校
- 2001年(平成13年) 福島県立安積黎明高等学校



黎明生の大学入試を考える



学校での教科の点数は君たちの「人間性」の評価では決してないのだが、実際、入試の合否は教科の合計点数で決定される。人間性や活動実績を重視する推薦入試でさえ、共通テストを課す大学が増えてきている。君たちが「怨」の精神に溢れ、「あいさつ」や「清掃」がすばらしいことは十分に分かっているが、教科の得点を上げないことには合格は難しい。そこで、過去の黎明生の学校生活分析から、大部分の黎明生に該当すると思われることを以下に列記する。オンとオフの切り替えを速くし、一日一日を大切にしながら充実した生活にしよう。

- 「先行逃げ切り型」(2年生の11月までに国語・数学・英語を完成させる。ということは1年生の学習が極めて重要になってくる)
- 他県には「追い込み型」の生徒も多いのだが、黎明生の大部分の生徒は「先行逃げ切り型」の方が断然よい結果となっている。
- キムタツも言っていたとおり「反復回数で勝負する」。誰でもできることを、誰もができないくらい続けられれば、誰でも必ず成績はアップする。
- やる気はあるが、切り替えが遅い君へ！
 - ・学習時間を固定する。その時間になったら必ず学習をスタートさせる。
- やる気がでない君へ！
 - ・あなたが学習したことが、人を助けることになる。困っている人を幸せにするために学習する。あなたの存在が必要なのです。
- 学習中は、スマホは別の部屋に置く。絶対に手元に置かない。遠く離れれば離れるほど、学習効果が上がる。

